

Renewable Diesel(RD)概要資料

サンヨーエネルギー株式会社

リニューアブル燃料とは？

- ◎ リニューアブル燃料とは？ ⇒ **そのままの設備で代替燃焼が可能**
 - ◆ Sustainable Aviation Fuel (SAF)・・・航空機用のジェット燃料として使用可能
 - ◆ Renewable Diesel (RD)・・・トラックやバス用の軽油として使用可能
- ◎ RDとは？ ⇒ **陸上版SAF。車両の入れ替え必要なく、明日から脱炭素を進められる**

CO2 70~90%削減	クリーンな排気ガス	ドロップイン燃料
		
<ul style="list-style-type: none">・温対法上はCO2排出量ゼロ・100%再生可能な原材料由来	<ul style="list-style-type: none">・煤を排出しない(無色・無臭)・硫黄分や芳香族をほとんど含まない	<ul style="list-style-type: none">・すべてのディーゼル車に対応・車両やインフラ設備への追加投資不要

<その他の特徴>

- ・高性能な燃料
- ・高い貯蔵能力
- ・車両負荷の低減

RD原料とサプライチェーン

- ◎ 原料は10種類以上の廃食用油・非可食用油等、廃棄物由来の為CO2カウント実質ゼロ
- ◎ NESTE社独自の原料精製技術によって、クリーンな燃料の製造が可能に
- ◎ 石油由来経路からの切り替えを行い、**循環型社会の構築**へ



NESTE社 (Neste Corporation) 概要

◆本社: フィンランド ◆業容: 石油精製(1,800万kℓ/年)、リニューアブルプロダクト生産(310万kℓ/年)、マーケティング事業(SS展開)

※世界のRD総生産能力(約761万kℓ/年)の内、NESTE社のシェアは約40%

(フィンランド工場50万kℓ/年 オランダ工場130万kℓ/年 シンガポール工場130万kℓ/年)

サンユグループの取り組み

◎ 伊藤忠商事株式会社、伊藤忠エネクス株式会社、株式会社INPEXと協働でRD展開検討



- ・関西圏内の先行取り組みとして脱炭素社会の実現、GHG排出削減に貢献
- ・地球環境に配慮した活動を推進し、SDGsの実現を目指す

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SDG 7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

SDG 13 気候変動に
具体的な対策を

◎ サンユレック株式会社(大阪府高槻市)

社員送迎バスの車両燃料にRDを100%使用し、2023年3月14日より実証検証開始

⇒大阪府内で初の実証実験

◎ 株式会社サンユ技工(滋賀県湖南市)

資材搬送トラックの車両燃料にRDを100%使用し、2023年3月22日より実証検証開始

⇒滋賀県内で初の実証実験

サンユグループの取り組み

※ コンテナ型給油所について

- ・ISO規格の海上コンテナにガソリンスタンド機能を詰め込んだ、地上タンクの給油所で
サイズは20フィートと10フィートの2種類
- ・メーカーはコマタ株式会社(神奈川県横浜市)



20フィートタイプ



10フィートタイプ

<特徴>

- | | |
|----------|-------------------------|
| 1. コンパクト | 給油所に必要な機能をコンテナにパッケージ |
| 2. 移設可能 | タンク配管などの大掛かりな工事なしで再配置可能 |
| 3. 環境配慮 | 土壌汚染問題リスクが低い |
| 4. BCP対策 | 災害時など緊急時のBCP対策への活用も可能 |

2023年4月20日

株式会社 INPEX
サンユエネルギー株式会社

大阪府及び滋賀県での再生可能資源由来の燃料ビジネス供給での提携

株式会社 INPEX(本社:東京都港区、代表取締役:上田隆之、以下「INPEX」)及びサンユエネルギー株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役:中村昭三、以下「サンユエネルギー」)は、関西圏において再生可能資源由来燃料であるリニューアブルディーゼル(Renewable Diesel、以下「RD」)の使用に関わる協業に着手しました。

これにより、サンユエネルギーは、INPEX が供給する RD を、サンユエネルギーの親会社であるサンユホールディングス株式会社グループ会社のサンユレック株式会社(以下「サンユレック」)及び株式会社サンユ技工(以下「サンユ技工」)に供給し、サンユレックは大阪府高槻市にある高槻駅から同社の工場向けの従業員送迎バスの燃料として使用し、サンユ技工では、顧客配送用及び工場間配送に使用しているトラックの燃料として RD を使用し、同地域での温室効果ガス排出削減を目指します。RD の使用による公道走行は大阪府及び滋賀県(関西圏)で初となります。

今回供給する RD は、INPEX と協業体制を構築する伊藤忠商事が、世界最大のリニューアブル燃料メーカーである Neste OYJ(本社:フィンランド、CEO:Matti Lehtinen、以下「Neste」)から調達し、伊藤忠エネクスが INPEX に供給するものであり、食品競合のない廃食油や動物油等を原料として製造され、ライフサイクルアセスメントベースでの GHG 排出量で石油由来軽油比約 90%の削減を実現します。RD は主に輸送用トラック・バス等で使用され、所謂「ドロップイン」燃料として、既存の車両/給油関連施設をそのままに利用開始することが可能であり、既に欧米を中心に広く流通実績があります。脱炭素施策に係る導入コストを最小限に抑え、GHG 排出量削減にも大きく貢献できる次世代リニューアブル燃料として、今後各分野でのさらなる利用拡大が期待されます。

※RD 供給の協業体制に関する過去のリリース

2022年6月7日 [陸上輸送分野における再生可能資源由来の燃料ビジネスで提携 \(inpex.co.jp\)](https://www.inpex.co.jp/press/20220607)

今後 INPEX 及びサンユエネルギーは、サンユレック、サンユ技工への継続的な RD 供給及びその使用を足掛かりに、関西圏の RD 普及に努め、この地域での脱炭素化を牽引していくことを目指してまいります。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 INPEX 経営企画本部 広報 IR ユニット 広報グループ

担当:三谷/森 TEL03-5572-0233

サンユエエネルギー株式会社 管理グループ

担当:牛尾 TEL06-6341-3130

以上